

NICT特別オープンシンポジウム ～アフターコロナ社会のかたち～

2020/6/12

株式会社イプシ・マーケティング研究所 代表取締役社長

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授

野原 佐和子

1. プロフィール

1. ICT、デジタル技術関連のシンクタンク、調査・事業戦略コンサル

1. 株式会社イプシ・マーケティング研究所代表
2. 慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科特任教授

2. 政府有識者会合委員として、政策検討に参画

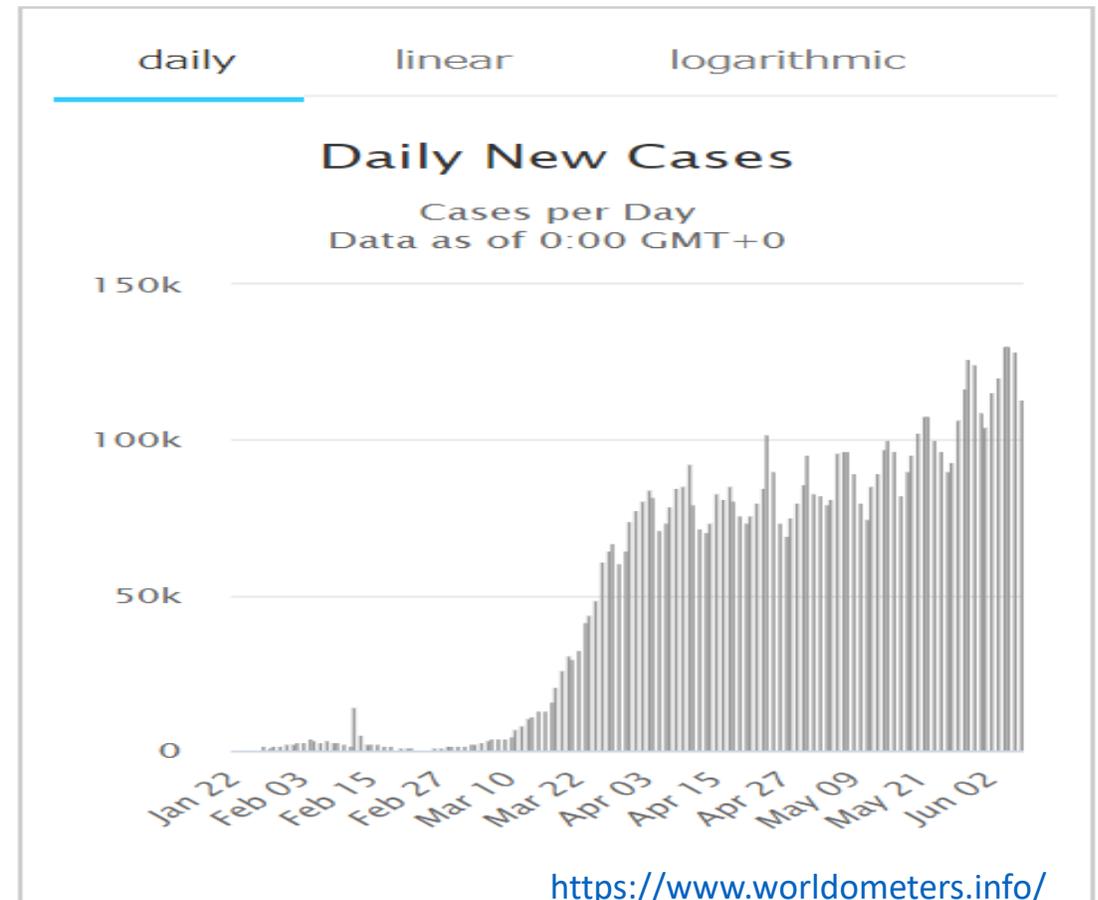
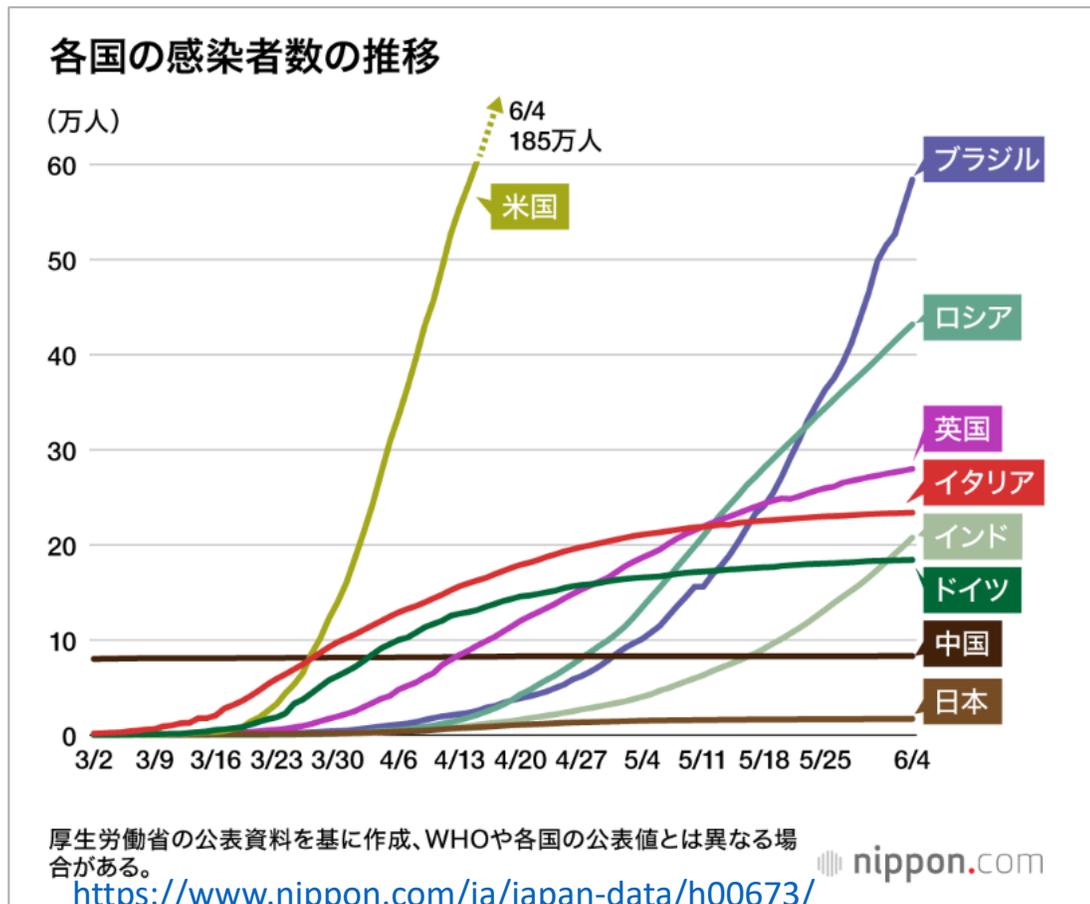
1. 産業構造力会議、IT総合戦略本部、サイバーセキュリティ戦略本部、経済産業省産業構造審議会総会等
2. 財務省 関税・外国為替等審議会総会、公正取引委員会 独占禁止懇話会、国土交通省交通政策審議会等

3. 各社の社外取締役・監査役として様々な業界の経営に関与

1. NEC、NISSHA
2. SOMPOホールディングス、損保ジャパン、ゆうちょ銀行、東京ガス
3. 第一三共

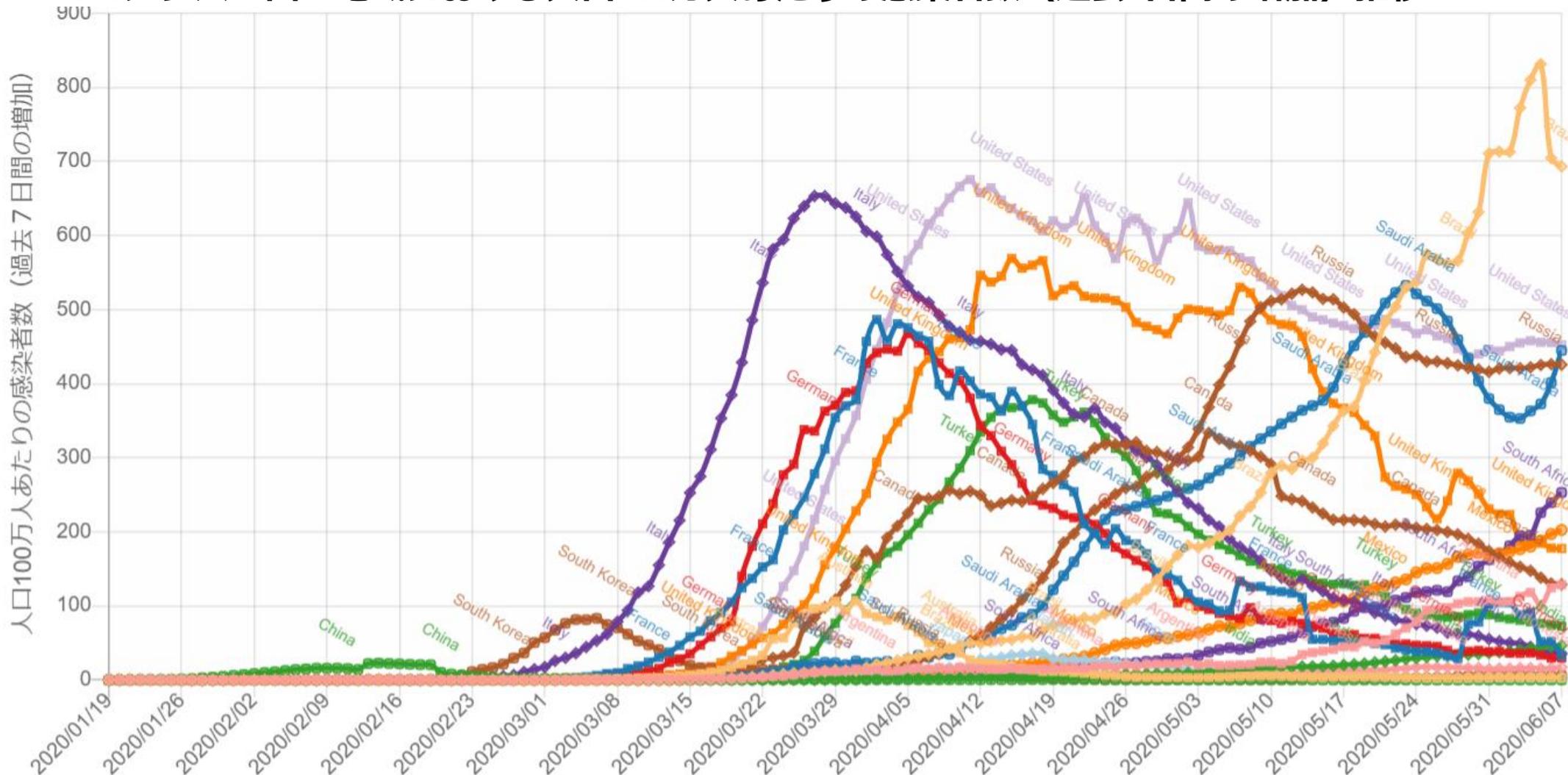
2. COVID-19感染推移とアフターコロナ

- 時間差で全世界へ感染ショックが波及。日本は世界でも数少ない感染比率の低い国。
- 感染者700万人超、死者40万人超。現在も新たな感染者数の増大が続く。収束はまだ遠い状況。
- ワクチンの開発・世界への供給には、4, 5年以上かかるとの見方も。



(参考) 各国の新COVID-19感染者比率推移

G20メンバー国・地域における人口100万人あたりの感染者数（過去7日間の増加）推移



■ G20構成国・地域：アメリカ合衆国、イギリス、フランス、ドイツ、日本、イタリア、カナダ、EU、ロシア、中華人民共和国、インド、ブラジル、メキシコ、南アフリカ共和国、オーストラリア、大韓民国、インドネシア、サウジアラビア、トルコ、アルゼンチン
出所：札幌医科大学_人口100万人あたりの新型コロナウイルス感染者数の推移（国別） <https://web.sapmed.ac.jp/canmol/coronavirus/>

3. アフターコロナ社会をどう考えるか？

- COVID-19収束時期は？アフターコロナ社会は？誰にもわからない。
- 重要なのは、国内に閉じずに、常に**グローバルな視点**でアフターコロナ社会を考え、**DXを通して、共に新しい社会を創造すること**

1. **ワークスタイル、ライフスタイル、コミュニケーションスタイルが変化**
⇒リモートワークの実質的な普及始まる→システム環境、人事評価、業務管理、フラット組織
⇒非対面・非接触でも、個別・タイムリー・親密なコミュニケーションへの需要拡大→サービス提供スタイル
⇒つながりたい・共有したい・一緒に盛り上がりたい欲求の高まり→新ビジネス創出
2. **海外では、より甚大かつ深刻な被害による危機感が高まっている。**
⇒欧米では、握手・ハグ・キス等体を触れ合うことがコミュニケーションの基本。ロックダウンとソーシャルディスタンスの状況下で、精神的ストレスや不安感が大きい。
⇒EUが復興に向けた7500億ユーロ（約90兆円）規模の基金創設。EUが共同で借金をし、返済不要の補助金として被害の大きい加盟国に配る仕組み。財政政策まで踏み込み、EU全体で復興促進
⇒相対的に軽微な被害で収めることができた日本が、甚大な被害を経験した世界各地との関係をどう再構築するか。意識ギャップができてしまうのではと懸念。

4. 海外におけるアフターコロナ社会に向けての動き

■海外では、深刻な被害が、経済・社会・価値観の抜本的变化を迫る。

- 軽微な被害で収めることができた日本が、甚大な被害を経験した世界各地との関係をどう再構築するか。意識ギャップができてしまうのではと懸念。

●“Great Reset” by World Economic Forum

- コロナ感染拡大が経済成長、公的債務、雇用、人間の幸福に深刻で長期的影響を及ぼす。気候変動・地球環境問題の先送りや、格差拡大等の社会問題悪化が起こると、サステナビリティ、公平性が低下し、脆弱性を高める。弱者を救済し、次世代への責任を果たすために、**経済的・社会的基盤を「グレート・リセット」**すべき。

- 以下の3方向で推進。

1. より公平性のある市場を目指し、政府は税制・規制・財政改革を。

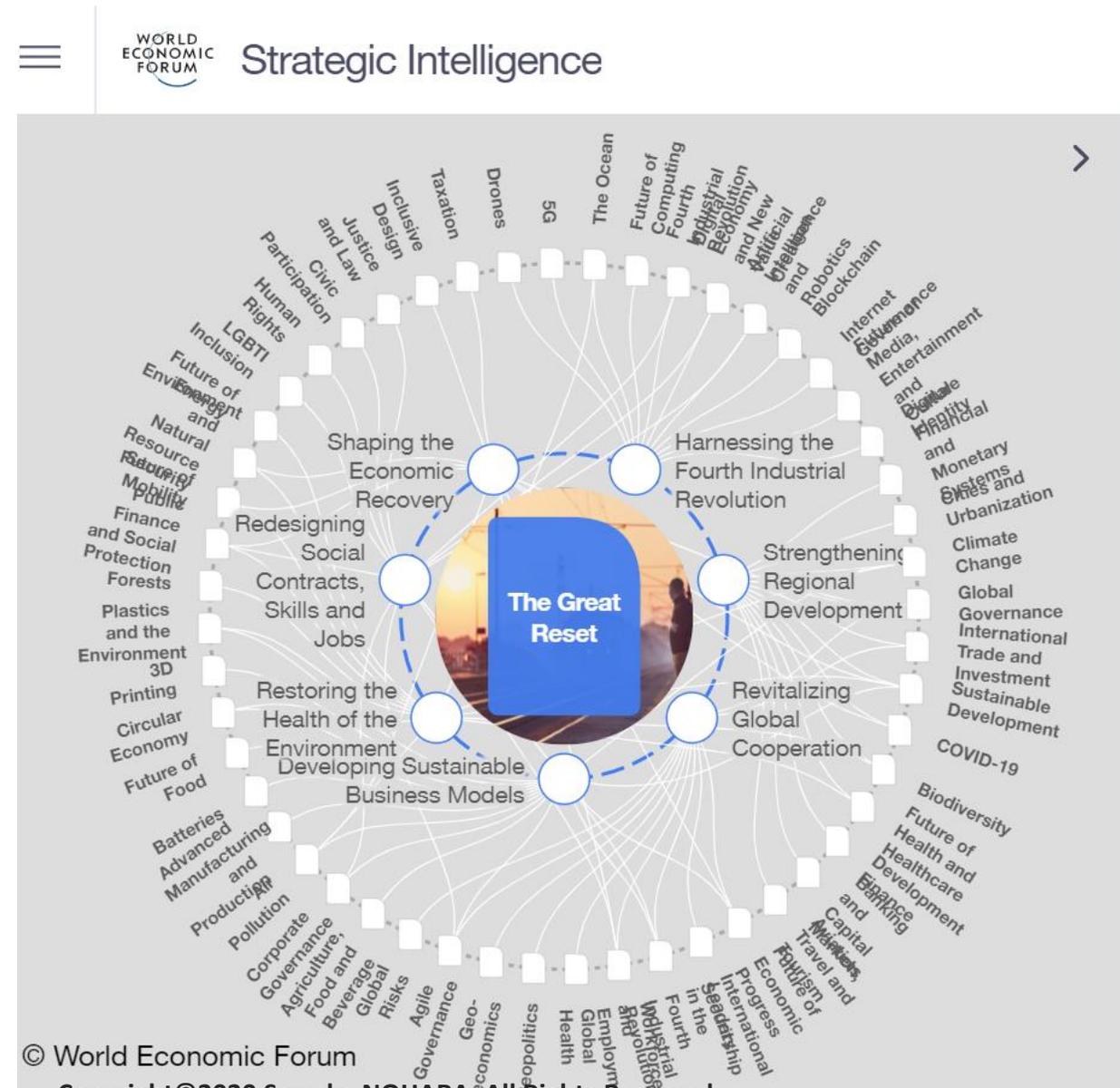
- ・ 株主重視から「ステークホルダー経済」への変革を促進。

2. システム改革のために投資プログラムを活用。

- ・ EUは巨額の復興基金創設を発表。米・中・日でも大規模な景気対策予算を確保。

3. **デジタル・トランスフォーメーションを推進し、公共の利益、特に健康と社会的課題に取り組む。**

(参考) The Great Reset



Summary

The world is at a historic crossroads, as economies everywhere attempt to pull themselves out of a COVID-19-induced hiatus. The damage inflicted has been horrific in terms of lives taken and livelihoods lost. However, it also presents an opportunity to rebuild in a more inclusive and responsible way. Coronavirus-related lockdowns provided a glimpse of what is possible in terms of limiting pollution, and the pandemic's human toll illustrated what can happen when healthcare systems and social safety nets are neglected. Now, it is up to leaders in the private and public sectors to seize the moment and help create a more equitable and sustainable society.

Key Issues

- Harnessing the Fourth Industrial Revolution
- Strengthening Regional Development
- Revitalizing Global Cooperation
- Developing Sustainable Business Models
- Restoring the Health of the Environment
- Redesigning Social Contracts, Skills and Jobs
- Shaping the Economic Recovery

5. アフターコロナ社会創造のためのデジタル・トランスフォーメーション(DX)

人事制度・マネジメント・組織フラット化
モチベーション高まる本質的働き方改革
サービス提供スタイル変化



VR研修

アフターコロナ社会創造



医療ロボット



Smart city

遠隔でも、個別・タイムリ・親密なコミュニケーション
共有したい・一緒に盛り上げたい



行先不所; 2020 Yahoo Japan Corp
完全同期リモート演奏

デジタル・トランスフォーメーション (DX) 推進

ジョブ雇用 副業支援 オンライン診療 スマホ決済 ネットショップ Netflix

テレワーク



<https://recruitgroup.jp/n/n6a873fe69651>

プロボノ活動



anytimes

オンライン飲み会



オンライン・レッスン



cafetalk

リモート演奏



COVID-19パンデミックによるワークスタイル・ライフスタイル・コミュニケーション変化の兆し